

令和3年度 パパ・ママのための

家庭教育支援講座

家庭教育とは？

家庭における教育は全ての教育の出発点であり、子供たちが基本的な生活習慣や豊かな情操、社会的マナー等を身に付ける上で重要な役割を担っています。全ての子供が適切な家庭教育を受けることができるよう、親の学びや育ちを支援するとともに、家庭と地域をつなげるなど、家庭教育の更なる充実を図ることが求められます。

(第3期千葉県教育振興基本計画 次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プランから引用)

費用は無料!

**先着
5企業**

ぜひ、社員研修としてご活用ください!

千葉県教育委員会は、企業等からの要請に基づき、普段から、家庭教育について学ぶ機会や時間がなかなかとれない働く父親・母親などを対象に、家庭教育の重要性を知っていただくため、社員研修等の機会を利用した「家庭教育支援講座」を実施しています。

・いつ

令和4年1月末までに実施

・どこで

各企業の研修室・会議室など

・だれが

千葉県教育委員会が派遣した講師が講座を担当します

「テーマ」については、各企業の研修担当者様と相談させていただきます。



問合せ先

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課

学校・家庭・地域連携室

電話 043 - 223 - 4167

FAX 043 - 222 - 3565

E-mail kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

令和2年度の家庭教育支援講座

株式会社千葉銀行（R2. 12. 5）
「コロナ禍における、子育てについて」

Zoom 開催

講師：川島 隆太 氏（千葉県スクール・ソーシャル・ワーカー）



社会福祉法人 九十九里ホーム（R2. 12. 16）
「イライラをニコニコに変える子育てのコツ」
～子どもの気持ちを理解し、親の思いが届く効果的なコミュニケーション～

講師：式場 敬子 氏（なのはな「親業の会」代表）



《参加者の声》

- ・改めて自分の子育てにおいてコミュニケーション不足を感じました。ほめたり、嬉しい気持ちを伝えたりできていなかったもので、とても勉強になりました。
- ・あゝ～というくらい共感でした。私は説明するのが苦手です。わたしメッセージで考える訓練をして、考えられればと思います。
- ・改めて子供ときちんと向き合えてなかったのだと痛感しました。子供と今回の講座で習ったコツを実践し、もっと子供との関係性をより良いものにしていきたいです。
- ・仕事をしながらの子育ての毎日の中で、「あなたメッセージ」で「早く起きて！仕事に間に合わなくなっちゃう！」「ごはんを食べて！」など怒りすぎて自己嫌悪になってしまう日々。今日の先生のお話を聞いて、少しでも「ニコニコ」子育てができるように上手にコミュニケーションをとれるようにしたいと思いました。